

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 5 年 6 月 7 日

福岡県知事  
(市長) 服部 誠太郎 殿

提出者

住 所 熊本市北区弓削一丁目16番34号  
氏 名 株式会社 星山建設工業  
代表取締役 星山 敬宣

電話番号 096-339-5284

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和04年の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 星山建設工業
事業場の所在地	熊本市北区弓削1丁目16番34号
事業の種類	総合解体業・産業廃棄物処理業・土木工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

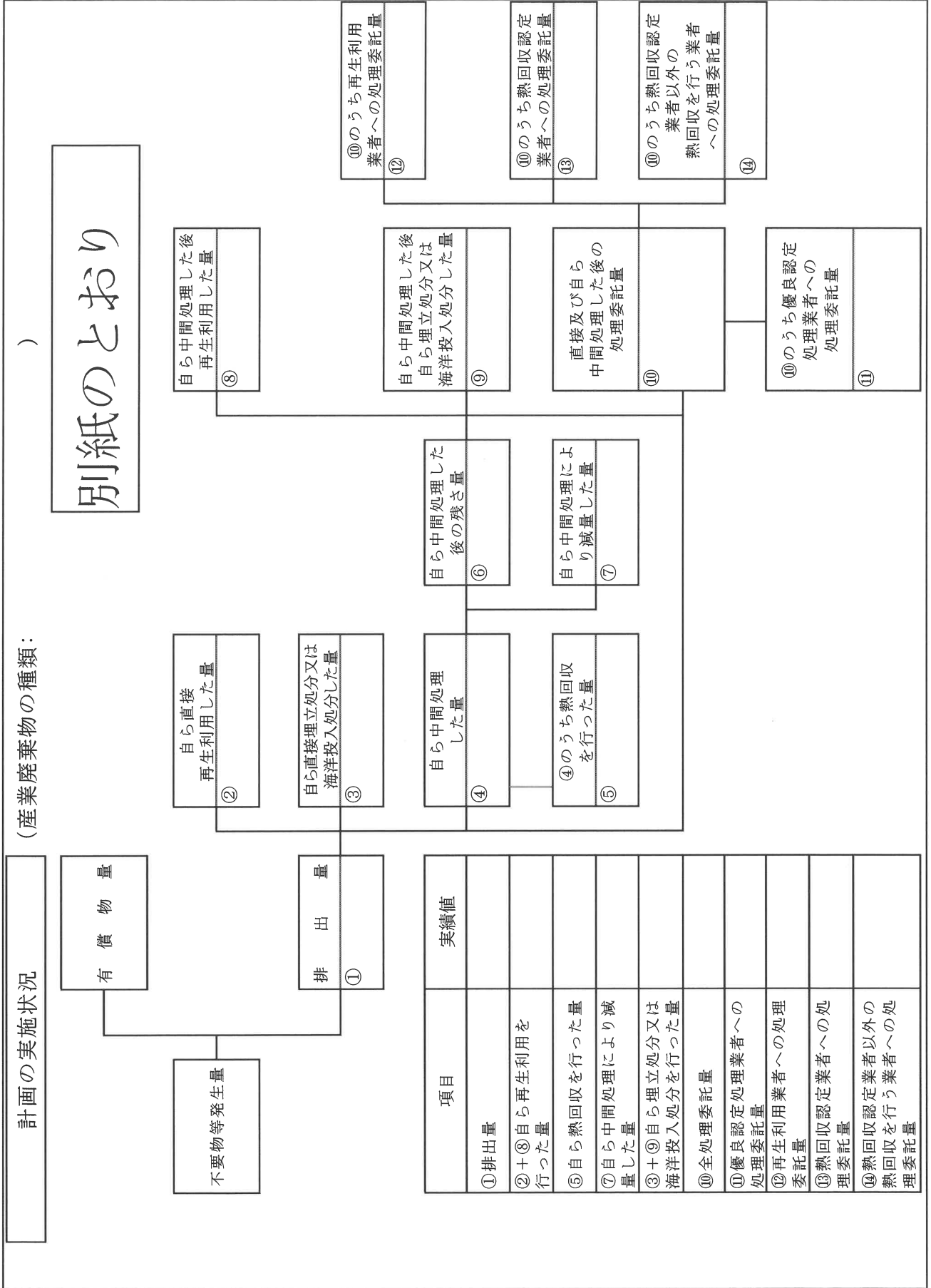
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	別紙のとおり	全処理委託量	別紙のとおり
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

※事務処理欄



(日本工業規格 A列4番)



(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物処理計画実施状況報告書内訳(前年度(令和4年度)実績)

別紙  
(単位:トン)

産業廃棄物の種類	① 排出量	② 自ら直接再生利 用した量	③ 自ら直接埋立処 分又は海洋投込 処分した量	④ 自ら中間処理し た量	⑤ ④のうち熱回収 を行った量	⑥ 自ら中間処理した 後の残さ量	⑦ 自ら中間処理によ り減量した量	⑧ 自ら中間処理した 後再生利用した 量	⑨ 自ら中間処理した 後自ら埋立処分 又は海洋投込処 分した量	⑩ 直接及び自ら中 間処理した後の 処理委託量	⑪ ⑩のうち優良認定 処理業者への処 理委託量	⑫ ⑩のうち再生利用 業者への処理委 託量	⑬ ⑩のうち熱回収認 定業者への処理 委託量	⑭ ⑩のうち熱回収認 定業者以外の熱 回収を行う業者へ の処理委託量
木くず	41.18	0	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	41.18	33.72	7.46	0	0
コンクリートがら	447.82	0	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	447.82	0.00	447.82	0	0
廃プラスチック類	1.950	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	1.950	0.000	1.950	0.000	0.000
アスファルトがら	0.00	0	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0	0
ガラス・陶磁器くず	2.94	0	0	0	0	0.00	0	0.00	0	2.94	0.00	2.94	0	0
廃石膏ボード	20.93	0	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	20.93	13.68	7.25	0	0
その他がれき	16.91	0	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	16.91	0.00	16.91	0	0
石綿含有産業廃棄物	0.00	0	0	0	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0	0
繊維くず	0.00	0	0	0	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0	0
紙くず	0.00	0	0	0	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0	0
混合(管理型含む)	43.89	0	0	0	0	0.00	0	0.00	0	43.89	43.89	0.00	0	0
混合(安定型)	0.00	0	0	0	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0	0
廃油	0.00	0	0	0	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0	0
金属くず	0.000	0	0	0	0	0.00	0	0.00	0	0.000	0.000	0.000	0	0
水銀使用産業廃棄物	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000	0.0000
特管廃石綿等	0.00	0	0	0	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0	0
廃塗料	0.00	0	0	0	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0	0
汚泥	0.0	0	0	0	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0	0
合計	575.6200	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	575.6200	91.2900	484.330	0.000	0.000

産業廃棄物処理計画書内訳(令和4年度目標値)

別紙  
(単位:トン)

産業廃棄物の種類	産業廃棄物の排出に関する事項		自らの産業廃棄物の再生利用に関する事項		自らの産業廃棄物の中間処理に関する事項		自らの産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項		産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
	排出量	排出量	自らの再生利用を行う量	自らの再生利用を行う量	自らの中間処理により減量する量	自らの埋立処分又は海洋投入処分を行う量	全処理委託量	優良認定処理業者への処理委託量	再生利用業者への処理委託量	認定熱回収業者への処理委託量	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
木くず	70	0	0	0	0	0	70	0	70	0	0	
コンクリートがら	4,000	0	0	0	0	0	4,000	0	4,000	0	0	
廃プラスチック類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
アスファルトがら	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ガラス・陶磁器くず	20	0	0	0	0	0	20	0	20	0	0	
廃石膏ボード	20	0	0	0	0	0	20	10	10	0	0	
その他がれき類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
石綿含有産業廃棄物	10	0	0	0	0	0	10	5	5	0	0	
繊維くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
紙くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
混合(管理型含む)	20	0	0	0	0	0	20	20	0	0	0	
混合(安全型)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
廃油	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
金属くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
水銀使用製品産業廃棄物	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	
合計	4,141	0	0	0	0	0	4,141	36	4,105	0	0	